

ITER/BA 成果報告会2023

フュージョンエネルギー開発における古河電工の貢献

Contribution of Furukawa Electric to development of Fusion Energy

2024年1月15日

古河電気工業 (株)

研究開発本部 超電導製品部

廣瀬 清慈

目次

- 1. 古河電工グループの事業内容 Major Products and Service of Furukawa Electric Group
- 古河電エグループの超電導製品
 Our Superconducting Products
- 3. 古河電エグループの超電導の事業拠点 Location of Superconducting Products
- 4. 古河電工のフュージョンエネルギー分野における貢献
 Contribution of Furukawa Electric to development of Fusion Energy
 - 4-1. JT60-SA
 - 4-2. ITER
 - 4-3. 原型炉TFコイル開発
 - 4-4. 小型フュージョン炉
- 5. 高磁場用途向けREBCO線の開発
 Development of REBCO tapes for high-field applications
- 6. まとめ

1. 古河電エグループの事業内容

Major Products and Service of Furukawa Electric Group

商 号: 古河電気工業株式会社

社 長: 森平 英也

創 業: 1884年

設 立: 1896年6月25日

資本金: 69,395百万円(2023年3月末)

売上高: 1,066,326百万円(連結) (2023年3月期)

305,835百万円(単体) (2023年3月期)

従業員数: 51,314名(連結) (2023年3月末)

4,267名(単体)(2023年3月末)

本 社: 〒100-8322

東京都千代田区大手町2丁目6番4号(常盤橋タワー)



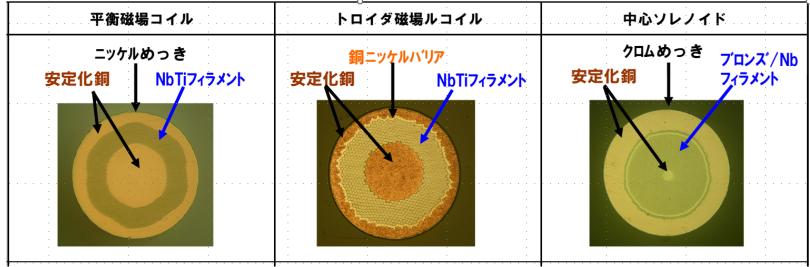
当社は「メタル」「ポリマー」「フォトニクス」「高周波」の4つの技術を核として、インフラ(情報通信ソリューション、エネルギーインフラ)、 電装エレクトロニクス(自動車部品・電池、電装エレクトロニクス材料)、機能製品の3つの事業セグメントにおいて、多岐にわたる製品を 展開しています。

2. 古河電エグループの超電導製品

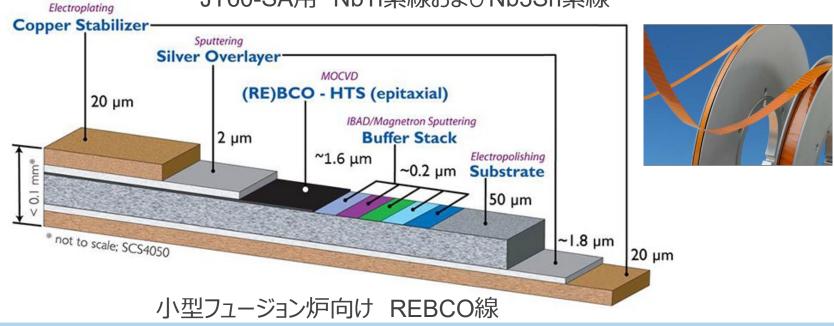
Our Superconducting Products

【低温超電導】 NbTiおよびNb₃Sn

【高温超電導】 REBCO



JT60-SA用 NbTi素線およびNb3Sn素線



3. 古河電エグループの超電導の事業拠点 Location of Superconducting Products



4-1.古河電工のフュージョンエネルギー分野における貢献 JT60-SA Contribution of Furukawa Electric to development of Fusion Energy JT60-SA

13トン

36トン

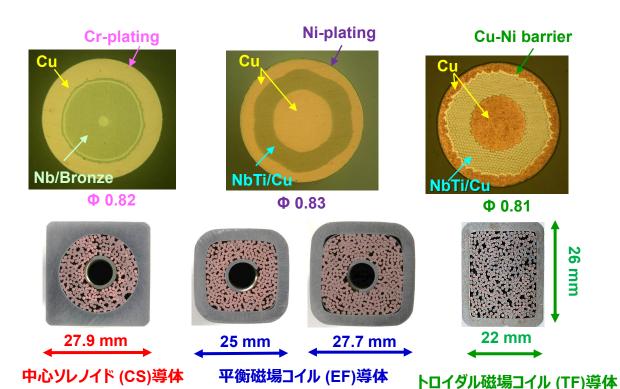
43トン

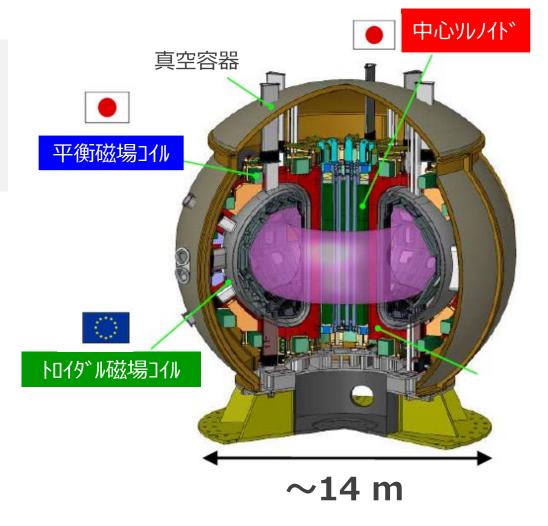
JT60-SA用超電導線材の製造

2008年: JT60-SA用CS導体用Nb₃Sn素線

~ : JT60-SA用EF導体用NbTi素線

2013年: JT60-SA用TF導体用NbTi素線





JT60-SA超電導マグネットシステム

4-2.古河電工のフュージョンエネルギー分野における貢献 ITER

Contribution of Furukawa Electric to development of Fusion Energy ITER

ITER-CS用超電導線材の製造

2014年~ 2017年:

1次~4次撚線製造

- ✓ ITER-CS用Nb₃Sn素線 36トン
- ✓ 2モジュール分の撚線

古河電エグループの製造拠点

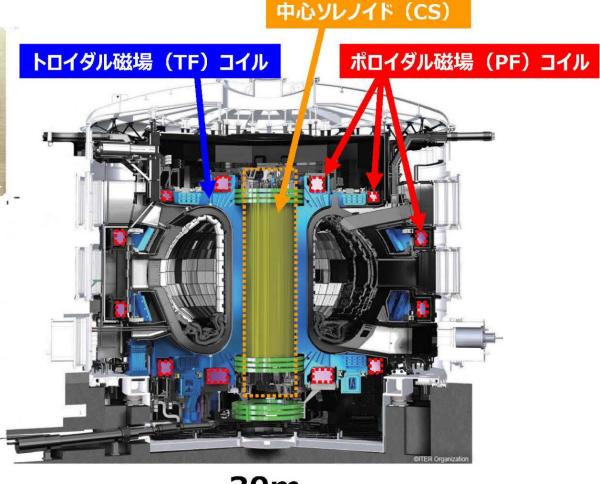




49 mm



出荷ドラム巻



30m

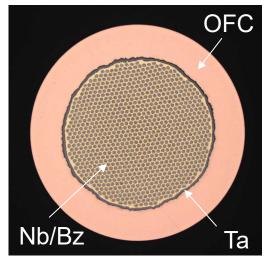
ITER超電導マグネットシステム

4-3.古河電工のフュージョンエネルギー分野における貢献 原型炉TFコイル開発 Contribution of Furukawa Electric to R&D for JA-DEMO TF coils

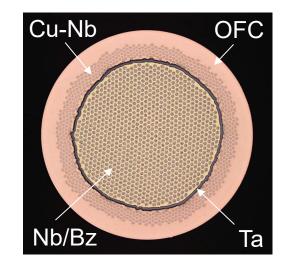
導体大型化に伴う解決すべき課題

- 強大な電磁応力(ITERの1.5倍)下での堅牢性
- 合理的な導体設計と製造歩留まり向上

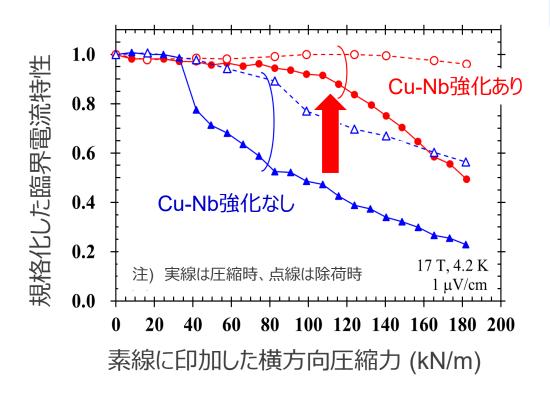
解決策 (QST-東北大-古河電工 共同研究)
◆ Cu-Nb複合材によるNb₃Sn素線の内部強化



従来型Nb₃Sn素線



Cu-Nb強化型Nb₃Sn素線



- Cu-Nb強化素線は、横方向の圧縮力下で、 通電特性が向上
- 今後、実規模導体を試作し、Cu-Nb強化に よる、撚線製造性の向上と通電特性の向上 を検証していく

4 - 4.古河電工のフュージョンエネルギー分野における貢献 小型フュージョン炉 Contribution of Furukawa Electric to compact fusion reactors

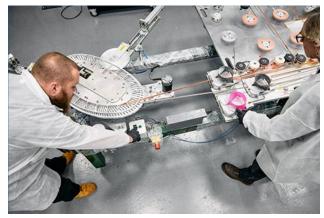
トカマクエナジー社と古河電気工業 核融合エネルギーの推進に向け両社の関係を強化

https://www.furukawa.co.jp/release/2023/kenkai 20230112.html

2023年1月12日

トカマクエナジー社 古河電気工業株式会社 スーパーパワー社





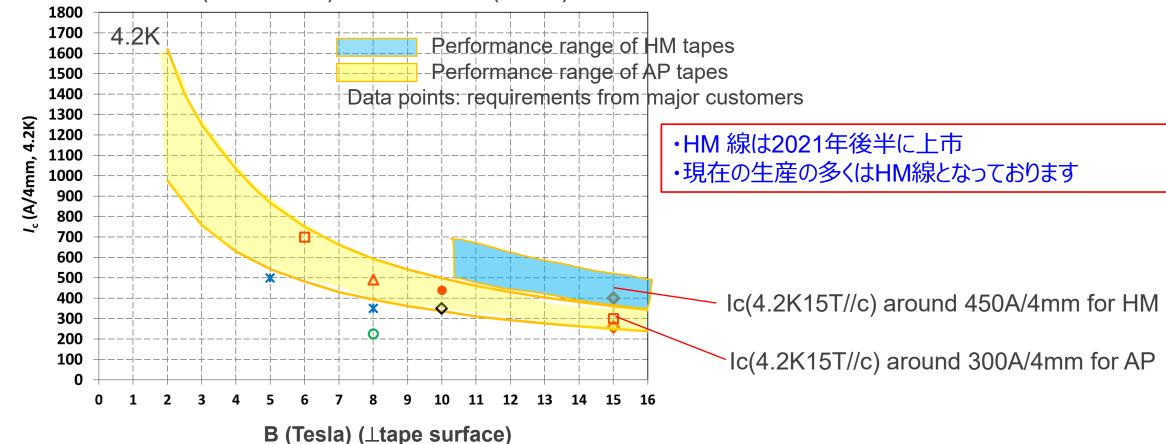
<u>高温超電導技術でフュージョン炉の小型化に</u> 貢献

- 高温超電導の利用により、フュージョン炉の 小型化を行う
- 英国トカマクエナジー社と古河電エグループは、フュージョンエネルギーの推進に向け関係を強化

5. 高磁場用途向けREBCO線の開発

Development of REBCO tapes for high-field applications REBCO HM、APテープの磁場中に特性比較 In-field I_c, HM versus AP REBCO tapes

- AP テープは種々のアプリケーションに適するように開発 (広い温度域、磁場域に対応)
- HM テープは、低温 (4.2K~20K) /高磁場用途 (>10T)向けに開発



6. まとめ

古河電工グループでは、これまで

JT60-SA

ITER

に低温超電導線/撚線を納め、その稼働に貢献してきた。

今後は

原型炉には、Cu-Nb複合材強化Nb3Sn 低温超電導線 小型フュージョン炉には、HM-REBCO 高温超電導線 の開発・量産を通じて フュージョンエネルギーの実現に貢献する

フュージョンエネルギーの実現には、多くの時間と、たくさんの皆さまの連携が必要と認識しております

技術の伝承も含め、サプライチェーンの一員としてしっかりと歩んで参ります。